

目録 List

鳥取県・島根県の動物相に関する
文献目録 第2集 (2008年)鶴崎展巨¹・淀江賢一郎²¹〒680-8551 鳥取市湖山町南4-101
鳥取大学地域学部生物学研究室

E-mail: ntsuru@rstu.jp

²〒690-0862 松江市比津が丘2-1-7

E-mail: yodoe@mable.ne.jp

Nobuo TSURUSAKI¹ and Ken-ichiro YODOE² (¹Laboratory of Biology, Faculty of Regional Sciences, Tottori University, Tottori, 680-8551 Japan; ²Hizugaoka 2-1-7, Matsue, 690-0862 Japan): **Bibliography concerning fauna of Tottori and Shimane Prefectures, Honshu, Japan. No. 2 (2008).**

キーワード — 島根県, 鳥取県, 動物相, 記録, 文献目録

Abstract — This bibliography comprise literature concerning fauna of the San'in District (Tottori and Shimane Prefectures) published in 2008. Some literature published before 2008 may be also included when they have not been covered in the previous bibliographical series.

Key words — bibliography, fauna, faunal records, Tottori Prefecture, Shimane Prefecture, San'in District

鳥取県と島根県の動物相に関して2008年に出版された文献のリストである(前報までに掲載もれの2008年以前の文献も含む)。最後に付録として、両県内をタイプ産地として記載された動物のリストを掲げる(今回は島根県からの3種)。

文献入手または文献情報収集にご助力をいただいた後藤和夫, 皆木宏明, 三島秀夫, 大浜祥治, 妹尾俊男, 矢野重明, の諸氏に御礼申し上げます。

凡 例

採録範囲は, おもに鳥取県・島根県内の陸上域(沿岸の海域を含む)に生息する動物に関する記録を含む文献であるが, 本県に密接な関係があると思われるものは県外のものも対象としている。配布範囲が狭いなどで, 最初から正式公表を目的としたとは考えにくい記事(観察会で配布されるプリント, 内部的報告書, 大学のサークル・学校のク

ラブ等の部内機関誌に掲載されたもの)も原則として扱わない。

鳥取県内での初記録など動物相解明の点でとくに必要と思われるものを別として, 短報やそれに類した簡略化された記録(野鳥の出現情報など)も, 積極的には拾っていない。

配列は分類群ごとの(総合/哺乳類/鳥類/両生・爬虫類/魚類/昆虫:総合/昆虫:トンボ類/昆虫:直翅類/昆虫:半翅目/昆虫:甲虫/昆虫:双翅目/昆虫:鱗翅類/昆虫:膜翅目/昆虫:その他/クモガタ類・多足類/甲殻類/軟体動物/その他の無脊椎動物/化石・考古/その他), 著者のアルファベット順である。どちらの県に関係するかは, 個々の文献の末尾に角かっこ([])内に記す。市販されているものについては価格を記した。スラッシュ(/)以下は要旨あるいはコメントである。

略号: HGF研報 = ホシザキグリーン財団研究報告, 三瓶自然館研報 = 島根県立三瓶自然館研究報告, 鳥取県博研報 = 鳥取県立博物館研究報告, 比和科博研報 = 庄原市立比和科学博物館研究報告, NT = 鶴崎展巨, KY = 淀江賢一郎。

【総 合】

- 一澤 圭 (2008) 哺乳類と鳥類. pp. 52-53. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 238 pp. 郷土出版社 (松本市) [鳥取]
- 神谷 要 (2008) 中海とラムサール条約. pp. 40-41. In: 杉本良巳 (監修) 決定版 米子・境港・西伯・日野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市) 238 pp. [鳥取]
- 川上 靖・一澤 圭・安藤重敏 (2008) 鳥取県沿岸に漂着した大型動物および漁獲された稀な動物の記録 (2006年~2007年). 鳥取県博研報, 45: 17-22. [鳥取]
- 小林朋道 (2008) 先生, シマリスがヘビの頭をかじっています! [鳥取環境大学] の森の人間動物行動学. 築地書館 (東京) 202 pp. ISBN: 978-4-8067-1375-3, ¥1,600. [鳥取]
- 小林朋道 (2008) 希少水生動物種の生息地になりやすい樋門周辺水場の調査と保全対策 (予報). 鳥取環境大学紀要, 6: 31-38. / 鳥取県東部の河川の樋門周辺におけるスナヤツメ, アカハライモリ, メダカなどの保全に関する調査. [鳥取]
- 国土交通省 中国地方整備局 (2008) 平成19年度 菅沢ダム定期報告書, 平成17年3月業務報告. [鳥取]
- 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) (2008) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市), 1-65 pp. [鳥根]
- 杉本良巳 (監修) (2008) 決定版 米子・境港・西伯・日

- 野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市) 238 pp. [鳥取]
- 田村達也 (監修) (2008) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市), 238 pp./鳥取県東部の自然・歴史・文化などの紹介。動物関係の記事は、哺乳類と鳥類 (一澤圭), 両生類・爬虫類 (岡田純), 淡水魚類の概要 (安藤重敏), 因幡地方の希少な昆虫 (川上靖)。鳥取砂丘の動物/クローズアップ地理的分化のホットスポット—千代川と河内川 (鶴崎展巨)。9975円。[鳥取]
- 鶴崎展巨 (2008) クローズアップ 地理的分化のホットスポット—千代川と河内川. pp. 62-63. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 238 pp. 郷土出版社 (松本市). [鳥取]
- 鶴崎展巨 (2008) 鳥取砂丘の動物. pp. 60-61. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 238 pp. 郷土出版社 (松本市). [鳥取]
- 鶴崎展巨・淀江賢一郎 (2008) 鳥取県・島根県の動物相に関する文献目録 第1集 (2007年). 山陰自然史研究, 4: 87-95. [鳥取・島根]
- 淀江賢一郎・鶴崎展巨 (2008) 島根県の動物相に関する文献目録 Part 5 (2003-2006年). 山陰自然史研究, 4: 68-86. [島根]
- 【哺乳類】**
- 江木寿男 (2008) 岡山県におけるミズラモグラの採集例. 倉敷市立自然史博物館研究報告, 23: 107-109./岡山県で初記録となるミズラモグラの採集記録。岡山県真庭市蒜山下和 (1♀, 4-VIII-2007; 1♂, 1-IX-2007). 鳥取県・島根県の記録ではないが, 参考として掲げた。
- 岡田珠美 (2008) 鳥取県氷ノ山におけるホンドモモンガの記録. 山陰自然史研究, 4: 56. [鳥取]
- 岡田珠美・岡田 純・一澤 圭 (2008) 鳥取県におけるテングコウモリ属2種の初記録およびヒナコウモリの2例目の記録. 鳥取県博研報, 45: 7-9. [鳥取]
- 【鳥 類】**
- 江角薫子 (2008) 探鳥会報告・11月の城山の鳥たち. スペキュラム, 121: 6./2007年11月4日, 19種。[島根]
- 江角薫子 (2008) 探鳥会報告・12月の城山の鳥たち. スペキュラム, 121: 7./2007年12月2日, 16種。[島根]
- 江角薫子 (2008) 探鳥会報告・1月の城山の鳥たち. スペキュラム, 122: 6-7./2008年1月6日, 25種。[島根]
- 江角薫子 (2008) 探鳥会報告・3月の城山の鳥たち. スペキュラム, 123: 7-8./2008年3月2日, 28種。[島根]
- 江角薫子 (2008) 探鳥会報告・4月の城山の鳥たち. スペキュラム, 123: 9./2008年4月10日, 26種。[島根]
- 秦 智秋 (2008) 出雲大社探鳥会. スペキュラム, 123: 8./2008年3月9日, 28種。[島根]
- 飯塚洋一 (2008) 探鳥会報告・瀧の内ガンカモウオッチング. スペキュラム, 122: 9./2008年2月10日, 23種。[島根]
- 飯塚洋一 (2008) 探鳥会報告・京羅木山バードウォッチング. スペキュラム, 125: 9./2008年7月20日, 9種。[島根]
- 一澤 圭・加藤貞和・加藤益子 (2008) 鳥取県におけるキガシラセキレイの初記録. 山陰自然史研究, 4: 5. [鳥取]
- 神谷 要 (2008) 米子水鳥公園において捕獲された本州初記録のチョウセンウグイスについて. HGF研報. 11: 303-306. [鳥取]
- 川上 章 (2008) 春の渡り鳥ウォッチング. スペキュラム, 123: 8-9./2008年4月6日。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (ナベヅル). スペキュラム, 121: 1./2007年12月10日, 出雲市平田町灘分。[島根]
- 北脇 務 (2008) 探鳥会報告・斐伊川河口の鳥たち. スペキュラム, 121: 6-7./26種。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (ケアシノスリ). スペキュラム, 122: 1./2008年10月, 出雲市灘橋。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (シラコバト). スペキュラム, 123: 1./2008年3月18日, 斐伊川右岸。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (セイタカシギ). スペキュラム, 124: 1./2008年6月22日, 斐伊川右岸。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (ホオアカ). スペキュラム, 125: 1./2008年7月1日, 斐伊川右岸。[島根]
- 北脇 務 (2008) 本号の表紙 (アリスイ). スペキュラム, 126: 1./2008年11月1日, 斐伊川西代橋。[島根]
- 桐原桂介 (2008) 米子水鳥公園. pp. 38-39. In: 杉本良巳 (監修) 決定版 米子・境港・西伯・日野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市) 238 pp. [鳥取]
- 本吉洋子 (2008) 飯梨川フィールドノート. スペキュラム, 121: 2.
- 本吉洋子 (2008) 2007年飯梨川の鳥類レッドデータ. スペキュラム, 122: 2. [島根]
- 本吉洋子 (2008) 飯梨川今冬のデータ. スペキュラム, 123: 2. [島根]
- 本吉洋子 (2008) 飯梨川2008年度春のシギ・チドリ. スペキュラム, 124: 2./4月27日~5月16日までの記録まとめ。この中にコムラサキなど17種の蝶類データを含む。[島根]
- 本吉洋子 (2008) 飯梨川通信. スペキュラム, 125: 4./トンボデータを含む。[島根]

- 本吉洋子 (2008) 飯梨川2008年度秋のシギ・チドリ. スペキュラム, 126: 2. / 8月2日~9月2日までの記録のまとめ. このなかにタイリクアカネ2, ヒメアカネ1が併記されている。[島根]
- 森 茂晃 (2008) 室神山 (江津市) 冬の鳥. スペキュラム, 122: 5-6. / 2007年12月9日, 13種。[島根]
- 長廻哲雄 (2008) 探鳥会報告・十六島. スペキュラム, 121: 5-6. / 2007年10月21日, 19種。[島根]
- 長廻哲雄 (2008) ブッポウソウ. スペキュラム, 125: 2. [島根]
- 錦織伸治 (2008) 新緑の森夏鳥探鳥会. スペキュラム, 125: 5. / 2008年6月15日, ふれあいの里奥出雲公園, 25種。[島根]
- 野津幸夫 (2008) 探鳥会報告・枕木山バードウォッチング. スペキュラム, 126: 6. / 2008年8月17日, 16種。[島根]
- 佐藤仁志 (2008) 探鳥会報告・斐伊川河口の鳥たち. スペキュラム, 123: 7. / 2008年1月20日, 30種。[島根]
- 杉本 章 (2008) 探鳥会報告・鱒淵寺. スペキュラム, 124: 6-7. / 2008年5月18日, 27種。[島根]
- 山崎 亨 (2008) 空と森の王者 イヌワシとクマタカ. サンライズ出版 (滋賀県彦根市) 218 pp. ¥1,680. ISBN: 978-4-88325-372-2 / 氷ノ山のイヌワシを調査したくて鳥取大獣医学科を進学先を選んだという著者によるイヌワシとクマタカの分布や生態のレビュー。滋賀県での調査がベースであるが, 最初のほうに氷ノ山でのイヌワシ調査の記述あり。[鳥取]

【両生類・爬虫類】

- 深川博美 (2008) 鳥取市でみつかったニホンイシガメとクサガメの交雑個体. 山陰自然史研究, 4: 58-59. [鳥取]
- 小林朋道 (2008) 鳥取市河川敷のアカハライモリ個体群で見られた繁殖池での活動の性差. 鳥取環境大学紀要, 6: 21-29. [鳥取]
- 皆木宏明 (2008) 島根県でのタカチホヘビ確認2例 (ナミヘビ科). 三瓶自然館研報, 6: 35-36. [島根]
- 尾原和夫 (2008) 島根県におけるヌマガエルの記録. 山陰自然史研究, 4: 59-61. [島根]
- 岡田 純 (2008) 両生類・爬虫類. pp. 54-55. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 238 pp. 郷土出版社 (松本市). [鳥取]
- 岡田 純 (2008) 倉吉市関金町松河原の水路で再捕獲されたオオサンショウウオ. 山陰自然史研究, 4: 61-63. [鳥取]
- 岡田 純・一澤 圭・川上 靖 (2008) 2001-2006年に鳥取県日野川および塩川で拾得されたオオサンショウ

ウオ *Andrias japonicus* の死体の記録. 鳥取県博研報, 45: 11-16. [鳥取]

- 矢田貝繁明 (2008) オオサンショウウオ. p. 35. In: 杉本良巳 (監修) 決定版 米子・境港・西伯・日野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市) 238 pp. [鳥取]

【淡水魚】

- 安藤重敏 (2008) 淡水魚類の概要. pp. 56-57. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大百科. 238 pp. 郷土出版社 (松本市). [鳥取]
- 福本一彦 (2008) 鳥取県中部地区の農業用ため池におけるオオクチバスの生息実態. 山陰自然史研究, 4: 1-4. [鳥取]
- 林 耕介 (2008) 鳥取県東部で新たに確認されたナガレホトケドジョウの生息地. 山陰自然史研究, 4: 9-11. [鳥取]
- 堀之内正博 (2008) 大橋川の岸辺のヨシ帯とコアマモ場に生息する魚類. pp. 24-29. In: 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンダ助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市) 65 pp. [鳥取]
- 小林朋道 (2008) 鳥取・岡山両県のナガレホトケドジョウにおける生息地環境・餌・体長の状況. 山陰自然史研究, 4: 5-8. [鳥取]
- 小林朋道・大杉 僚 (2008) 樋門からの排水ルートの変更に伴う樋門周辺水場へのスナヤツメの侵入と繁殖. 鳥取県博研報, 45: 1-5. [鳥取]
- 越川敏樹 (2008) 宍道湖・中海流入河川におけるオオヨシノボリの類似個体. HGF研報, 11: 313-318. [島根]
- 桐谷真希・安藤重敏 (2008) 鳥取県における淡水魚アカザの記録. 山陰自然史研究, 4: 63-64. [鳥取]
- 矢田貝繁明 (2008) 日野川水系の魚類. pp. 33-34. In: 杉本良巳 (監修) 決定版 米子・境港・西伯・日野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市) 238 pp. [鳥取]
- 吉郷英範・中村慎悟 (2008) 庄原市立比和自然科学博物館魚類収蔵標本総合目録. 庄原市立比和科学博物館標本資料報告, 8: 1-111.

【昆虫類—総合】

- 林 成多・佐々木興・中野浩史・寺岡誠二・山口勝秀・越川敏樹 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生生物. HGF研報, 11: 1-60. [島根]
- 川上 靖 (2008) 因幡地方の希少な昆虫. pp. 58-59. In: 田村達也 (監修) 決定版 鳥取・岩美・八頭ふるさと大

- 百科. 郷土出版社 (松本市). 238 pp. [鳥取]
- 三島寿雄 (2008) 鳥取県西部地域の昆虫類. pp. 35-37. In: 杉本良巳 (監修) 決定版 米子・境港・西伯・日野ふるさと大百科. 郷土出版社 (松本市), 238 pp. [鳥取]
- ウエスコ (2008) 平成19年度千代川陸上昆虫類等調査業務報告書, ウエスコ, 58pp+5+4+19+4+37+3+3+31+46+24pp. [鳥取]
- 大浜祥治 (2008) 島前自然観察記. —昆虫を中心として—. 隠岐の文化財, 25: 31-40. [島根]

【昆虫類—トンボ目】

- 皆木宏明 (2008) 島根県中央部で確認されたベニイトトンボ (トンボ目: イトトンボ科). 三瓶自然館研報, 6: 33-34. / 邑智郡美郷町君谷, 2007年8月18日, 1♂. / この記録は雑誌の発行年月日からいえば島根初記録だが, 宮本詔子・宮本聡史両氏から情報を得てからの調査によるものであり, 島根県初記録者は宮本詔子・宮本聡史両氏(すかしば56号)であることを明記しておきたい. (KY) [島根]
- 宮本詔子・宮本聡史 (2008) 益田市でベニイトトンボを採集する. すかしば, 56: 45-48. / 島根県初記録. [島根]
- 宮本詔子・宮本聡史 (2008) 益田市でタイワンウチワヤンマの成虫と羽化殻を採集. すかしば, 56: 49-51. / 島根県初記録. [島根]
- 宮本詔子・宮本聡史 (2008) 島根県におけるヒロシマサナエの新産地発見と成体の記録. すかしば, 56: 53-64. / モイワサナエの中国地方亜種であるヒロシマサナエのこれまでの西限である広島市八幡高原の30 kmほど西にあたる益田市から本亜種を記録. 幼虫・成虫の詳細な生態知見を含む. [島根]
- 祖田 周・大浜祥治 (2008) 2007年島根県の飛来アカトンボの記録. すかしば, 56: 26. / オナガアカネ2♀とタイリクアカアカネとアカアカネの雑種の1♀の記録. [島根]
- 杉村光俊・小坂一章・吉田一夫・大浜祥治 (2008) 中国・四国のトンボ図鑑. いかだ社 (東京), 255 pp. ISBN: 978-4-87051-240-5. 3599円. / 北海道編, 沖縄編, 近畿編と続く道州制をさきどりしたような図鑑. 写真, 解説, 構成など充実している. (KY)

【昆虫類—半翅目】

- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (6) シマアメンボ. HGF研報, 11: 238. [島根]
- 尾原和夫 (2008) 島根県におけるナベバタムシ類の分布. HGF研報, 11: 211-215. [島根]

- 尾原和夫 (2008) 島田孝氏採種の隠岐産カメムシ類. すかしば, 56: 1-7. / 島根県新記録8種, 隠岐新記録16種を含む93種のカメムシ類の記録. [島根]
- 尾原和夫 (2008) 島根県で採集された未公表の異翅半翅類 (2). すかしば, 56: 9-18. / 島根県新記録の9種を含む132種のカメムシ類の記録. [島根]
- 尾原和夫 (2008) 中海南岸における半翅類の定点調査. すかしば, 56: 19-22. / 中海南岸吉田川河口付近での灯火採集に基づく, 島根県新記録の2種を含む64種の半翅目昆虫の記録. [島根]
- 大浜祥治 (2008) 隠岐・島前におけるキンカメムシ科2種の記録. すかしば, 56: 8. [島根]
- 鶴崎展巨・江澤あゆみ・岸本理紗・岡村和紀・梅原将史 (2008) ハマベツチカメムシの鳥取砂丘からの記録. すかしば, 56: 37-38. / ハマベツチカメムシは環境省RDBで準絶滅危惧. [鳥取]
- 吉岡誠人 (2008) 島根県東部および鳥取県西部の河川敷におけるアワダチソウグンバイの分布状況. HGF研報, 11: 217-222. [島根]
- 吉岡誠人 (2008) 島根県安来市でオモナガコミズムシを採集. すかしば, 56: 52. [島根]

【昆虫類—甲虫目】

- Kitamura, N., Fujiyama, S., & Aotsuka, T. (2008) Rapid chromosomal changes inferred from variation in mitochondrial DNA among populations of the leaf beetle *Chrysolina aurichalcea* (Coleoptera: Chrysomelidae) in Japan. Zoological Science, 25: 1111-1120. / ヨモギハムシ染色体数2型 (2n=31♂, 2n=41♂) の分布と系統地理学. 調査集団に米子市大山の2n=31集団が含まれる. [鳥取]
- Nakamine, H. & Takeda, M. (2008) Molecular phylogeny and phylogeography of flightless beetles *Parechthistatus gibber* and *Hayashiechthistatus inexpectus* (Coleoptera: Cerambycidae) inferred from mitochondrial COI gene sequences. Entomological Science, 11: 239-246. / コブヤハズカミキリ *Parechthistatus gibber* とヤクシマコブヤハズカミキリ *Hayashiechthistatus inexpectus* のCOI遺伝子に基づく分子系統. コブヤハズカミキリのサンプルに島根県隠岐島後の2カ所と鳥取県大山鍵掛峠の集団が含まれる. 大山は広島県西部や山口県東部の集団とクラスターを, 隠岐の集団は四国石鎚山系や紀伊半島の集団とクラスターを形成した. 愛媛県高縄半島は香川県雲辺寺とくっついた. (NT) [鳥取・島根]
- 藤田 宏 (2008) 島根県・隠岐島後のハナカミキリ2種. 月刊むし, 454: 11. / フタスジカタビロハナカミキリ,

- キバネニセハムシハナカミキリ。[島根]
- 藤原淳一 (2008) スジアオゴミムシの黒化型を採集。すかしば, 56: 78。/鳥取市河原町霊石山からのスジアオゴミムシ黒化型の記録 (2007.3.13)。オオオサムシ, ダイセンオサムシ, ルイスオオゴミムシなどとともに採集された多数のスジアオゴミムシの中に1個体含まれていた。(NT) [鳥取]
- 藤原淳一・林 成多 (2008) 島根県松江市島根町澄水川流域の甲虫。HGF研報, 11: 239-248. [島根]
- 林 成多 (2008) 島根県産水生甲虫類の分布と生態II。HGF研報, 11: 61-91. [島根]
- 林 成多 (2008) 日本産セマルガムシ属の同定と分布。HGF研報, 11: 93-102.
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (1) クロサワツブミズムシ。HGF研報, 11: 92. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (2) マルヒラタドロムシ。HGF研報, 11: 120. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (3) オナガミズスマシ。HGF研報, 11: 142. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (4) ミゾツヤドロムシ。HGF研報, 11: 204. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (5) ムナビロツヤドロムシ。HGF研報, 11: 216. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (9) ハバビロドロムシ。HGF研報, 11: 290. [島根]
- 林 成多 (2008) 島根県のハムシ科リストとルイスクビナガハムシの記録。すかしば, 56: 39-44. [島根]
- Hayashi, M. and Sota, T. (2008) Discrimination of two Japanese water pennies, *Eubrianax granicollis* Lewis and *E. ramicornis* Kiesenwetter (Coleoptera: Psephenidae), based on laboratory rearing and molecular taxonomy. Entomological Science, 11: 349-357。/幼虫での区別点が不明だった, ヒラタドロムシ科の*Eubrianax granicollis*クシヒゲマルヒラタドロムシと*E. ramicornis*マルヒラタドロムシの2種の識別点を, 飼育とmtDNAのCOI遺伝子により明確にした。島根県東部では島根半島と宍道湖南岸ではマルヒラタドロムシのみが, 斐伊川中流付近ではクシヒゲマルヒラタドロムシが, 広島県との県境付近で*E. pellucidus*ヒメヒラタヒゲナガハナノミと分布域がきれいに分かれている。(NT) [島根]
- 林 成多・門脇久志 (2008) 日野川上流域に生息する水生甲虫類。HGF研報, 11: 291-302. [鳥取]
- 林 成多・門脇久志 (2008) 鳥取県大山山麓の河川に生息する水生甲虫類II。HGF研報, 11: 269-286. [鳥取]
- Ito, M., Kajimura, H., Hamaguchi, K., Araya, K., Lakatos, F. (2008) Genetic structure of Japanese populations of an ambrosia beetle, *Xylosandrus germanus* (Curculionidae: Scolytinae). Entomological Science, 11: 375-383。/ゾウムシ科キクイムシ亜科の*Xylosandrus germanus*ハンノキキクイムシの日本列島における遺伝的構造。サンプルに鳥取県の集団が含まれる。mtDNAのCOI遺伝子で3つのハプロタイプが区別された。中部地方や東北地方北部にCladeBが出るほかは, 本州以南の集団は鳥取県も含めすべてClade A。(NT) [鳥取]
- 川上 靖 (2008) 鳥取市久松山山麓におけるルリボシカミキリとアカアシクワガタの記録。山陰自然史研究, 4: 64-65. [鳥取]
- 河上康子・林 成多 (2008) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (3) 青森県津軽半島。HGF研報, 11: 143-148.
- 國本洗紀 (2008) コガタノゲンゴロウの生態 (その4) 性と活動性。ゆらぎあ, 26: 1-3. [鳥取]
- Naomi, S. (2006) Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: species group of *S. (Hypostenus) rufescens* Sharp. Natural History Research, Special Issue (Natural History Museum and Institute, Chiba), No. 9, 81 pp. /10新種3新亜種を含む日本産トビイロメダカハネカクシ種群の分類学的改訂。鳥取市鹿野町河内から1998年に記載された*Stenus tsurusakii* Naomiを再記載。その後, タイプ産地以外からの新たな産地確認はなされていない由。鳥取県と岡山県に分布する*Stenus akajagai* Hromadka 1982の検討標本に三朝温泉, 大山が含まれる。(NT) [鳥取]
- Naomi, S. and Shimada, T. (2008) The Steninae of Oki Islands, Shimane Prefecture, Western Japan, with descriptions of two new *Stenus* species (Insecta: Coleoptera: Staphylinidae). Natural History Research (Natural History Museum and Institute, Chiba), 10: 53-58。/隠岐諸島の*Stenus*属ハネカクシとして9種を記録。そのうちの2種, *Stenus (Stenus) corrugatus* Naomi & Shimada, 2008 (タイプ産地: 島後大久) と*Stenus (Hypostenus) okiensis* Naomi & Shimada, 2008 (タイプ産地: 島後鷲ヶ峰) を新種として記載。*S. okiensis*は鳥取県に分布する*S. tsurusakii* Naomiに最も近縁。(NT) [鳥根]
- 大浜洋治 (2008) 隠岐・島前の西ノ島でダイセンセダカコブヤハズカミキリを採集。すかしば, 56: 8。/島前からの本種の初記録。島後では確認されていた。[島根]
- 鶴 智之・林 成多 (2008) 島根県雲南市木次町ふるさと

- 尺の内公園の昆虫相 (3) マレーゼトラップ及びFITにより採集されたハナノミ科甲虫について. / HGF研報, 11: 255-262. [島根]
- 上手雄貴 (2008) 日本産ゲンゴロウ亜科幼虫概説. HGF研報, 11: 125-141.
- 山地 治・奥島雄一 (2008) 倉敷市立自然史博物館収蔵資料目録 第13号 平田信夫カミキリムシコレクション. 倉敷市立自然史博物館, 頒価850円. / 倉敷市立自然史博物館に寄贈された故平田信夫氏カミキリムシコレクションの合計401種29979点の標本のリスト. 採集期間は1946年から1998年におよんでおり, 貴重な記録が多数含まれている. 鳥取県産としては, 205種, 島根県産として147種の詳細な採集記録が含まれる. [鳥取・島根]
- 吉岡誠人 (2008) 伯太川水系および日野川水系のヒメドロムシ類. HGF研報, 11: 223-237. [鳥取・島根]

【昆虫類—双翅目】

- 藤原淳一 (2008) 松江市島根町でネグロクサアブを採集. すかしば, 56: 26. [島根]
- 林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (7) オオバヒメアマミカ. HGF研報, 11: 252. [島根]
- Tachi, T. and Shima, H. (2008) Phylogenetic relationships of subgenera of the genus *Exorista* Meigen, with a revision of the Japanese species (Diptera: Tachinidae). *Entomological Science*, 11: 419-448. / *Exorista*属 (ヤドリバエ科) の改訂. 次の種の検討標本に島根県産が含まれる *Exorista (Adenia) mimula* (Meigen) (高津川), *Exorista (Podotachina) sorbillans* (Weidemann) クワゴヤドリバエ (江の川). (NT) [島根]

【昆虫類—鱗翅目】

- 浅野 隆 (2008) ヒメヒカゲの変異と異常型について. ゆずりは, 38: 28-33. / 鳥取県三朝町若杉山, 日野郡溝口町福永原の標本が図示されている. [鳥取]
- 土畑重人・淀江賢一郎・奥島雄一 (2008) 島根県産ヒメシロチョウ標本の発見と記録の検証. すかしば, 56: 65-77. [島根]
- 筆谷憲一 (2008) 島根県・岡山県・山口県の蝶観察記録 2007年. すかしば, 56: 27-28. [島根]
- 藤原淳一 (2008) ホソバミツモンケンモンを立久恵峡で採集. すかしば, 56: 78. 島根県からの本種の4番目の記録. [島根]
- 平井規央 (2008) 最近分布を拡大したチョウとガークロマ

- ダラソテツシジミとイチジクヒトリモドキ—, 昆虫と自然, 43(12): 13-16. / 最近分布拡大をしているクロマダラソテツシジミ (シジミチョウ科), イチジクヒトリモドキ (ヤガ科) のレビュー. イチジクヒトリモドキの初確認は島根県が2006年, 鳥取県は2007年. 各県の初確認年がわかる分布図を含む. (NT) [島根]
- 板垣 治 (2008) 島根県安来市でキマダラルリツバメを採集. すかしば, 56: 26. / 島根県におけるキマダラルリツバメの発見状況は虚報などが混じっておりややこしいが, 事実上今回の記録が島根県初記録となる. (KY) [島根]
- 國本洗紀 (2008) 倉吉でのクロコノマチョウの記録. ゆらぎあ, 26: 31.
- 松田隆嗣 (2008) 島根県東部のイチジクヒトリモドキ発生記録. すかしば, 56: 32. [島根]
- 三島秀夫 (2008) 島根県の蛾あれこれ2007. すかしば, 56: 48. [島根]
- 三島秀夫・矢田猛士 (2008) 島根県大田市富山町の蛾類. 三瓶自然館研報, 6: 21-32. / 文献も含めて168種. [島根]
- 三宅誠治 (2008) 蒜山高原の蛾類. HGF研報, 11: 149-203.
- 尾原和夫 (2008) イチジクヒトリモドキを島根県八束町で採集. すかしば, 56: 18. [島根]
- 小椋 隆 (2008) 鳥取県周辺地域の蝶類《4》岡山県真庭市 (旧真庭郡八束村・中和村) のチョウ. ゆらぎあ, 26: 18-28. [鳥取]
- 大浜祥治 (2008) 真冬にシンジュキノカワガを隠岐で採集. すかしば, 56: 18. [島根]
- 妹尾俊男 (1989) 中央大学附属高校に寄贈された昆虫標本 I. 鱗翅目 (蝶類). 教育・研究, 3: 39-69. 中央大学附属高校. / ギフチョウ (鳥取県鳥取市久松山), ヒサマツミドリシジミ (鳥取県八頭郡智頭町), ウラクロシジミ (島根県美濃郡匹見町) 標本などが含まれる. [鳥取・島根]
- 杉本博美 (2008) 2008年アサギマダラのマーキング報告. ゆらぎあ, 26: 28-29. [鳥取]
- 高橋佳孝・井上雅仁・Ondopa, J (2008) ウスイロヒョウモンモドキの食草オミナエシの推移からみた三瓶山東の原草地の植生管理. 三瓶自然館研報, 6: 1-6.
- 田村昭夫 (2008) 倉吉で見つかったイチジクヒトリモドキ. ゆらぎあ, 26: 17. [鳥取]
- 戸田市立郷土博物館編 (2008) 市川和夫標本コレクション 鱗翅類目録. 戸田市立郷土博物館調査報告書第6集: 1-225pp. / 埼玉県で長年高校教諭を勤め, 埼玉昆虫談話会の中心として活躍された市川和夫氏は平成5年9月18日, 蛾の採集の帰路, 交通事故で逝去された. 標本は遺族によって戸田市立郷土博物館に寄贈された.

このたび築比地秀夫, 碓井徹氏らの尽力で立派な目録が完成した。この中に, 碓井徹氏が採集した隠岐の蛾類が相当数含まれている。照合していないが大半は「すかしば」に報告済みのものと思われる。(KY)[島根]

矢野重明 (2008) 鳥取県西部産蛾類資料 (2). ゆらぎあ, 26: 4-8. / 鳥取県西部からの珍しいガ20種の記録 (ビロードハマキ, ヘリキスジノメイガ, キベリスカシノメイガ, ヒメクロイラガ, クモオビナミシヤク, スグリシロエダシヤク, トラフツバメエダシヤク, クロメンガタズメ, タッタカモクメシヤチホコ, エゾクシヒゲシヤチホコ, ギンボシシヤチホコ, ナチキシタドクガ, ホソバミツモンケンモン, ニセタバコガ, トビイロアカガネヨトウ, コシロシタバ, クマモトナガシロシタバ, キタエブリバ, ハイイロオオエグリバ)。[鳥取]

矢野重明 (2008) 鳥取県西部産蛾類資料(3). ゆらぎあ, 26: 9-16. / シヤチホコガ科, カギバガ科, トガリバガ科の記録。[鳥取]

【昆虫類—膜翅目】

川上 靖・干村隆司 (2008) 鳥取県におけるニッポンハナダカバチ (アナバチ科) の分布。山陰自然史研究, 4: 17-22. [鳥取]

前田泰生・吉田 亮・宮永龍一・郷右近勝夫 (2008) 西南日本におけるホクダイコハナバチの生態。HGF研報, 11: 103-119.

Murao, R. and Tadauchi, O. (2008) Taxonomic notes and floral associations of *Lasioglossum (Evylaeus) transpositum* and *L. (E.) metis* (Hymenoptera, Halictidae). Japanese Journal of Systematic Entomology, 14: 95-106. / *Lasioglossum transpositum* (Cockerell) ツヤチビコハナバチと *Lasioglossum metis* Ebmer, 2002の両種の分布プロットが鳥取県内に含まれる。後者は大山。ツヤチビコハナバチの分布図に島根県が含まれる。(NT) [鳥取・島根]

Shinohara, A. and Hara, H. (2008) Taxonomy, distribution and life history of *Sanguisorba*-feeding sawfly, *Atge suspicax* (Hymenoptera, Argidae). Japanese Journal of Systematic Entomology, 14: 265-282. (NT) / ワレモコウを食草とするハバチ, *Atge suspicax* Konow, 1908ワレモコウチュウレンジの分類, 分布, 生活史。検討標本に大山の標本が含まれる。[鳥取]

【昆虫類—その他】

林 成多 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (8) カタツムリトビケラ。HGF研報, 11: 290. [島根]
鶴崎展巨 (2008) 島根県と福岡県における海浜性アリジゴク (脈翅目: ウスバカゲロウ科) の分布。すかしば, 56: 33-36. [島根]

【クモガタ類】

Zhang, Z-S., Zhu, M-S., and Song, D-X. (2008) Revision of the spider genus *Taira* (Araneae, Amaurobiidae, Amaurobiinae). Journal of Arachnology, 36: 502-512. / セスジガケジグモ *Taira flavidorsalis* (Yaginuma, 1964) がタイプ種となっている *Taira* 属の改訂。日本産1種と中国産7種の合計8種が知られ, うち5種を新種として記載。セスジガケジグモのホロタイプ (広島県吾妻山) とパラタイプ (鳥取県大山) の標本が検討標本に使用されている。(NT) [鳥取]

Tanikawa, A. and Miyashita, T. (2008) A revision of Japanese spiders of the genus *Dolomedes* (Araneae: Pisauridae) with its phylogeny based on mt-DNA. Acta Arachnologica, 57: 19-35. 日本産のキシダグモ科ハシリグモ属 *Dolomedes* の分類改訂。次の種の検討標本に鳥取県産と島根県産が含まれる: イオウイロハシリグモ *D. sulfreus* (1♀, 三朝町, 3-IX-1999), スジボソハシリグモ *D. angustivirgatus* (2♀, 松江市大橋川河口, 26-VI-2006)。(NT) [鳥取・島根]

鶴崎展巨 (2008) 宍道湖・大橋川におけるヒトハリザトウムシ (ザトウムシ目カワザトウムシ科) の生息記録。すかしば, 56: 29-32. [島根]

鶴崎展巨・岡田珠美・有田立身・井原 庸 (2008) 鳥取県の真正クモ類(クモガタ綱クモ目)。山陰自然史研究, 4: 23-48. [鳥取]

【甲殻類】

安達美穂・星川和夫 (2008) ユビナガホンヤドカリ *Pagurus dubius* の低塩分耐性と中海における分布の現況。HGF研報, 11: 307-311. [島根]

本尾 洋・土井啓行 (2008) 山口県吉見沖で採集されたベニホシマンジュウガニ。HGF研報, 11: 121-124.

Tsuge, M. (2008) A new species of the genus *Ligia* (Crustacea: Isopoda: Ligiidae) from the Lake Shinji (Shimane Prefecture), western Japan. 富山市科学博物館研究報告, 31: 51-57. / 宍道湖・中海および神西湖に生息するフナムシを新種として記載。低い塩分濃度の汽水域に適応した種らしい。[島根]

山内健生・有山啓之・向井哲也・山内杏子 (2006) 汽水湖

中海におけるオゴノリおよびスジアオノリ葉上のヨコエビ相. 陸水学雑誌, 67: 223-229. / 2002年に中海のオゴノリとスジアオノリに生息するヨコエビ相を調査し, 7科10種を記録。うち8種は中海新記録種。(NT) [島根]

【軟体動物】

福本一彦 (2008) 鳥取県中部地区の農業用水路におけるマツカサガイの生息環境およびグロキディウム幼生の寄生実態. 山陰自然史研究, 4: 12-16. [鳥取]

湊 宏 (2007) 紀伊山地におけるパツラマイマイの分布・生息状況. 南紀生物, 42: 186-188. / 紀伊山地のパツラマイマイの分布。中国地方と四国の分布記録一覧もまとめられており, 文献記録であるが, 鳥取県内のデータもみえる。(NT) [鳥取]

倉田健吾・平塚純一・戸田顕史 (2008) ヤマトシジミとホトトギスガイの個体群動態. pp. 2-13. In. 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市) 65 pp. / 2005年11月から2007年8月までの, 毎月の定期調査による大橋川・剣先川でのヤマトシジミとホトトギスガイ個体群の動態。ヤマトシジミが上流側, ホトトギスガイが下流側を占めるが, 両者の分布状態は塩分変化に敏感に反応する。2006年7月の出水がこれに影響したことがよくわかる。(NT) [島根]

【棘皮動物】

幸塚久典 (2008) 隠岐の島沿岸で得られたセイタカブンプク(棘皮動物: ウニ綱). HGF研報, 11: 253-254. [島根]

幸塚久典・永田亘裕 (2008) 島根県沖諸島浅海における日本海側から記録されたイイジマフクロウニ(棘皮動物門, ウニ綱). 日本生物地理学会会報, 63: 223-226. / イイジマフクロウニを日本海から初めて報告。隠岐の島町布施飯美沖水深33mの海底。(NT) [島根]

幸塚久典・玉井健太 (2008) 日本海西部の山口県下関市室津海水浴場横の海岸における不正形ウニ類(棘皮動物: ウニ綱)の漂着記録. HGF研報, 11: 249-251.

山崎裕治・谷 祐介・原本真二 (2008) 日本列島沿岸域に生息するニホンクモヒトデの遺伝的集団構造. 日本生物地理学会会報, 63: 189-198. / 日本海と瀬戸内海の10集団を用いたニホンクモヒトデの遺伝構造。美保関と浜田の集団が使われている。定常的な海流がみられない瀬戸内海では遺伝的分化がみられるが, 対馬海流

の流れる日本海沿岸では分化がみられない。(NT) [島根]

瀬戸浩二 (2008) 大橋川におけるホトトギスガイが堆積作用に与える影響. pp. 31-41. In. 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市) 65 pp. [島根]

【その他の無脊椎動物】

長澤和也・山内健生・海野徹也 (2008) 日本産ウオビル科およびエラビル科ヒル類の目録 (1895-2008年). 日本生物地理学会会報, 63: 151-171. / ウオビル科, エラビル科のリストと日本における記録のレビュー。文献記録の再録であるが, 次の記録が含まれる: 島根県: ヒダビル (宍道湖・中海), ヌマエラビル (平田市・出雲市) 鳥取県: カザリビル。カニビルの本来のホストは魚類。(NT) [鳥取・島根]

Takada, H. (2008) Benthic foraminifera (Protist) in the Ohashi River, southwestern Japan: Evidence for recent faunal change in the Shinjiko - Nakaumi lake system. pp. 16-23. In. 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市) 65 pp. / 大橋川の現生底生有孔虫2種の分布と低質との関係。(NT) [島根]

品川 明 (2008) ヤマトシジミ代謝産物による大橋川の水環境評価. pp. 43-66. In. 大橋川の汽水環境を調べる会 (編) 2006年度 (第17期) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成研究報告書 島根県大橋川の汽水環境の保全に関する研究. 大橋川の汽水環境を調べる会 (松江市) 65 pp. [島根]

Yamauchi, T. & Suzuki, D. (2008) Geographical distribution of *Ozobranchus jantseanus* (Annelida: Hirudinida: Ozobranchidae) in Japan. Medical Entomology and Zoology, 54: 345-349. / ヌマエラビルの国内の分布記録を整理。島根県は平田市 (寄主イシガメ) と出雲市 矢野町 (寄主クサガメ) の記録が含まれる。[島根]

Yamauchi, T., Itoh, T., Yamaguchi, K., & Nagasawa, K. (2008) Some leeches (Annelida: Hirudinida: Piscicolidae, Glossiphoniidae) in the Hii River system, Shimane Prefecture, Japan. Laguna, 15: 19-23. / 中海と宍道湖を含む斐伊川水系の調査で3種のヒル (宍道湖産のシラウオの体表からウオビル科Piscicolidaeの未同定種, 宍道湖と中海からヒダビル *Limnotrachelobdella okae*,

斐伊川のイシガイから*Batracobdella kasmiana*) を記録。(NT) [島根]

【その他】

後藤哲雄 (2008) 江原昭三先生を偲ぶ. 日本ダニ学会誌, 17: 125-127.

鶴崎展巨 (2008) 訃報. 江原昭三博士 (1928-2008) Acta Arachnologica, 57: 112-114.

鶴崎展巨 (2008) 江原昭三博士 (1928-2008) を追悼して. 中国昆虫, 22: 67-68.

鶴崎展巨 (2008) 江原昭三博士 (1928-2008) を悼む. 山陰自然史研究, 4: 87-95.

■ 鳥取県・島根県内のタイプ産地

1. 島根県隠岐, 島後大久: *Stenus (Stenus) corrugatus* Naomi & Shimada, 2008 (甲虫のメダカハネカクシの1種)
2. 島根県隠岐, 島後鷺ヶ峰: *Stenus (Hypostenus) okiensis* Naomi & Shimada, 2008 (甲虫のメダカハネカクシの1種)
3. 島根県玉湯町宍道湖: *Ligia shinjiensis* Tsuge, 2008 (甲殻類. 和名: シンジコフナムシ)